

名古屋大学未来材料・システム研究所 教授公募要領

1	募 集 件 名	教授の公募
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構
3	所 属	名古屋大学未来材料・システム研究所 未来エレクトロニクス集積研究センター (工学部物理工学科、工学研究科物質科学専攻兼任予定)
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] (雇入れ直後) 名古屋大学未来材料・システム研究所では、次世代半導体材料・デバイスの創生に向けて、材料、プロセス、デバイス、システム、評価、計算科学に関する研究を総合的に推進しています。近年、AI 技術は汎用的な利用段階から、半導体をはじめとする各専門分野の本質的課題に深く入り込む段階へと移行しており、当該分野の専門知識と AI の双方を高度に理解した人材の重要性が高まっています。 本公募では、半導体分野、特に結晶成長、デバイスプロセス、実験・評価・シミュレーション等への AI 応用を専門とし、未来材料・システム研究所における半導体研究を分野横断的に発展させることのできる教授を募集します。採用者には、半導体分野における AI 応用研究の推進、新規研究領域の開拓、産学連携および大型研究プロジェクトの企画・運営、ならびに大学院・学部における教育研究を担当していただきます。 また、未来エレクトロニクス集積研究センターにおける研究活動を中心に、未来材料・システム研究所内外の教員と連携し、半導体研究に関わる知見・データ・計算手法を活用した研究を推進するとともに、専門分野と AI を融合した高度人材の育成に貢献することを期待します。 主な担当業務は以下のとおりです。 ・半導体分野（材料・プロセス・デバイス・システム等）における AI 応用研究の推進 ・結晶成長、デバイスプロセス、実験・評価・シミュレーション等を対象とした新規研究領域の開拓 ・産学連携および大型研究プロジェクトの企画・運営 ・大学院教育における研究指導、英文論文執筆指導、博士論文審査等 ・専門分野と AI を融合した高度人材の育成 ・未来材料・システム研究所、未来エレクトロニクス集積研究センター、ならびに兼任予定部局における管理・運営業務 担当予定科目は以下のとおりです。 (1) 大学院（工学研究科物質科学専攻） 博士前期課程： フロンティア計算物理特論、物質科学特別輪講 A・B、フロンティア計算物理セミナー 1A・1B・1C・1D、フロンティア計算物理実験・演習 博士後期課程： フロンティア計算物理セミナー 2A・2B・2C・2D・2E (2) 学部（工学部物理工学科）

		AI・データサイエンス、計算物理、物理数学、量子力学等 (変更の範囲) ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] (雇入れ直後) 愛知県名古屋市千種区 (変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 教授・1名	
		[着任時期] 2027年4月1日	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	ナノテク・材料
		小分類	結晶工学
6	勤 務 形 態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月）	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士の学位を有すること。 ・半導体研究、特に結晶成長、デバイスプロセス、実験・評価・シミュレーション等へのAI応用に関して卓越した研究業績を有すること。 ・関連する国内外の学術コミュニティにおいて主導的役割を果たし、当該分野の発展を牽引し得る能力を有すること。 ・大型研究プロジェクトの企画・運営に関する能力を有し、本学教員と連携してそのマネジメントを分担できること。 ・大学院学生の研究指導、英文論文指導、ならびに博士論文審査等の教育・研究指導に関する十分な経験を有すること。 ・産業界と大学との共同研究の経験を有し、産学連携研究を推進できる能力を有すること。 ・未来材料・システム研究所、未来エレクトロニクス集積研究センター、ならびに兼担予定部局の教育研究および管理運営に積極的に貢献できること。	
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止	
9	応 募 期 間	公募要領掲載開始日～2026年10月31日 必着	
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知	[応募方法（提出書類の送付先）] 以下の書類を、応募期間内（必着）にメールにより提出してください。	

	連 絡 先	(1) 履歴書 書式自由、写真貼付、電子メールアドレスを含む連絡先を記載してください。 (2) 研究業績リスト ①査読付き原著論文（責任著者論文に○、論文被引用数を表記）、②国際会議、③著書、④総説・解説など、⑤特許、⑥受賞、⑦招待講演、⑧外部資金獲得実績、⑨学会活動を含む社会貢献に分けて記載してください。共著者名はすべて掲載順に記入し、自身の箇所に下線を付してください。 (3) 主な論文 5 編以内 上記 (2) の研究業績リストに※印を付してください。 (4) これまでの教育・研究の概要 任意形式で A4 用紙 3 ページ以内。 (5) 着任後の研究プロジェクト課題名とその研究計画 任意形式で A4 用紙 3 ページ以内。研究プロジェクト期間は原則 5～10 年を想定して記してください。 (6) 教育研究に関する抱負 任意形式で A4 用紙 3 ページ以内。 (7) 所見を求めうる方 2 名の氏名、所属、連絡先 書類送付先： 名古屋大学未来材料・システム研究所 所長 内山 知実 宛 uchiyama*@*is.nagoya-u.ac.jp director*@*imass.nagoya-u.ac.jp (メールを送る際は @ 前後の * を削除してください。) ※メールは件名を「【結晶工学】教授の公募（未来材料・システム研究所）」として、上記 2 つのアドレスに送付してください。全書類をまとめた PDF ファイルを電子メールに添付してください。ファイルサイズが大きい場合は、大容量ファイル転送サービス等を利用してください。 問合先： 名古屋大学未来材料・システム研究所 未来エレクトロニクス集積研究センター 宇治原徹 ujihara*@*nagoya-u.jp (メールを送る際は @ 前後の * を削除してください。) 電話 052-789-3368 ウェブサイト http://www.imass.nagoya-u.ac.jp [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施します。 ・面接実施者については、メール等で連絡を行います。 ・必要に応じて、追加資料の提出を求めることがあります。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。

	・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下のURLをご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンターWebサイト：https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・本学では、県外から本学への応募又は着任を検討している研究者・教員を対象に、地域情報並びに配偶者・パートナー等の就業及びキャリア形成に関する情報提供や相談対応等を行う「パートナー帯同プログラム」を実施しています。 詳細は下記をご覧ください。 https://valueglow.jp/relocation/participant/portal.html?univ=nagoya_u ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。
--	--